

都道府県名	項目名	各段階の指標【管理職版】			
北海道	教育理念とリーダーシップの醸成	管理職候補者	副校長・副園長・教頭	校長・園長	
		・教育・保育に関する見識をもち、自らの教育理念を高めるとともに、個々の教職員による実践等の相談などに対応するほか、実践を通して得た成果や課題を経営方針に反映できるよう、必要な企画・提案などを行っている。	・教育・保育に関する見識をもち、自らの教育理念を高め続けるとともに、学校と社会が目指すべき目標を共有化し、なすべき仕事や役割を理解できるよう、具体の業務を企画・提案、調整・推進している。	・教育・保育に関する高い見識と崇高な教育理念をもつとともに、学校と社会が目指すべき目標を共有化し、なすべき仕事や役割を理解できるよう、校務分掌等の学校・園内体制を明確化している。	
青森県	管理職としての素養	校長・教頭			
		・職業倫理の垂範、法令の理解や遵守、誠実・公正な職務の遂行 ・教育や自校を取り巻く状況の把握、的確かつ迅速な判断 ・リーダーシップの発揮と自ら学び続ける向上心			
秋田県	学校経営力	第4ステージ 学校経営推進・充実期 【管理職】			
		◇インクルーシブ教育のシステム構築に向けた校内支援体制の確立			
山形県	学校経営力	校長			
		<学校経営目標の設定と達成> 自校の実態と使命を踏まえ、先見性をもって経営目標を策定し、その実現に向けて経営戦略を構築する。			
		<カリキュラムマネジメント> 教育目標の具現化に向けて学校の使命や教職員の実態等を踏まえ、特色を活かしたカリキュラムの作成・管理・改善にリーダーシップを発揮する。			
		<組織体制づくり> 組織運営にかかわる内部・外部の環境条件を把握し、事務職員、技能職員等の職務も理解しながら、強みを活かした教育活動の実現に向けた組織づくりを行う。			
岩手県	マネジメント力	総合力の発揮期（校長） ●学校経営計画の達成 ・自校の現状や児童生徒・保護者・地域・関係者のニーズを把握し経営計画を策定している。 ・学校の経営資源を最適化し、進行管理することで目指す学校像や育てたい児童生徒像の実現に努めている。 ・教育課程のPDCAを実践し、課題解決を図りながら学校教育目標の具現化に努めている。			
		主任・ミドルリーダー層	管理職層		
宮城県	人材育成能力	教職員と円滑なコミュニケーションを行い、意思疎通と信頼関係の構築ができること			
		管理職が教職員の評価を適正に行うために必要な支援ができること	教職員の能力・適性等に応じた動機付けを行うことができるとともに、適正な評価を行うことができること		
		学習指導・生徒指導・特別支援教育等に関する助言を行うために必要な高度な専門的知識と技能を有していること	学習指導・生徒指導・特別支援教育等に関する助言・指導を行うために必要な高度な専門的知識と技能を有していること		
		校内研修体制の組織化と効果的な運用を支援できること	校内研修体制の組織化と効果的な運用を行うことができること		
福島県	特別な支援を必要とする児童生徒への対応	ステージ5 【深化発展期Ⅱ】管理職			
		(組織的支援体制の整備) 校内組織の適切な運営や、教職員の研修を推進するとともに、関係機関等を活用した組織的な支援体制を整備している。			
茨城県	人材育成及び服務監督	校長（注）副校長・教頭は、校長の特記事項に準じる。 ・全ての教職員の資質能力を高めることが、児童生徒のよりよい成長につながることを自覚し、教職員が高い意欲をもって研鑽に努められるよう、教職員一人一人の実態を把握しながら適切な指導・助言をすることができる。 ・教育実践をお互いに交流し合い、協力し、高め合いながら教育活動を進める教職員集団を形成し、円滑な指導体制を確保することができる。 ・法令遵守について高い意識を自らがもち、模範を示すとともに、教職員にそれを定着させることができる。 ・教職員の勤務状況の実態に常に気を配り、健康管理に努めるとともに、業務量の軽減を図るよう教育計画や活動を改善することができる。			
		校長 ※教頭の指標は、校長の指標を準用する。			
栃木県	組織的な学校経営	校長 ※教頭の指標は、校長の指標を準用する。			
		学校の教育目標の実現に向けて、学校経営上の課題を把握し、課題解決のために組織的な学校経営を実施している。			
群馬県	学校経営	校長の資質向上のための指標			
		○各種調査結果等を分析し、児童生徒の実態や保護者の願い等を把握する。 ○学校課題の解決に向けた具体的な計画や手立てを、分かりやすく教職員に示す。 ○特別支援教育の視点をもって、学校経営方針等の策定を行う。 ○合理的配慮の提供に当たっては、児童生徒・保護者の意向を尊重して合意形成を図る。			
教育実践・カリキュラム開発		校長の資質向上のための指標			

埼玉県	教育活動の質の向上を図り、創意を生かした教育課程を編成・管理する。 生徒等及び職員の多様性と個別的な支援の必要性を理解し、適切に対応する。			
千葉県	特別な支援を必要とする幼児児童生徒への学習上の支援	特別な支援を必要とする幼児児童生徒についてその状況を把握し、家庭や他の教職員、関係機関等と連携しながら、個別に学習上の支援の工夫を行っている。		
東京都	教育課題に関する対応力	副校長	校長	
	障害のある子供たちの多様なニーズへの対応	教育管理職		
神奈川県	学校経営力	<ul style="list-style-type: none"> ○教育者としての強い使命感に基づくゆるぎない信念をもち、「かながわ教育ビジョン」の理念のもとに設定した学校教育目標の実現に向けて教職員をまとめ、指導している。 ○教職員や組織の適切な管理監督を行っている。 ○教職員個々のキャリアプランを見通し、教職員一人ひとりの意欲向上・人材育成に資する指導・助言を行っている。 ○開かれた学校づくりに向け、保護者や地域の方の意見を把握するとともに、学校に対する要望の実現に向けて努力している。 ○学校事故などの不測の事態に対し、強いリーダーシップをもって迅速かつ適切に、そして組織的に対応している。 ○適正な学校評価の実施に努め、評価結果を踏まえ、不断の学校運営の改善と発展を図っている。 		
新潟県	児童生徒の管理	児童生徒の健康及び安全を適正に管理し、事件や事故の未然防止に取り組む。 いじめ等の事案や特別な支援を要する児童生徒への対応に関して、常に正確な情報収集に努め、迅速かつ適切な対応を行う。		
富山県	研究修養	教頭	校長	
		・教頭として必要な知識・識見を養い、自己の能力を向上させるため研究修養に努め、その成果を職務に反映する。	・校長として必要な知識・識見を養い、自己の能力を向上させるため研究修養に努め、その成果を職務に反映する。	
石川県	学校経営	校長	副校長・教頭	部主事
		<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営ビジョン及び学校経営計画を明確に示し、その実現に向けてリーダーシップを発揮することができる。 ・教育目標の実現のために、適切にカリキュラム・マネジメントを行うことができる。 ・学校評価を活用して学校経営の改善を図ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営ビジョン及び学校経営計画の実現のために、校長（及び副校長）を補佐し、主任等に対して適切な指示・指導・助言を行うことができる。 ・校長（及び副校長）を補佐し、適切なカリキュラムマネジメントを行うための組織的・体系的な取組を推進することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営ビジョン及び学校経営計画に基づいた学部運営を実施するために、校長及び教頭を補佐し、主任等に対して適切な指示・指導・助言を行うことができる。 ・校長及び教頭を補佐し、学部において適切なカリキュラムマネジメントを行うための組織的・体系的な取組を推進することができる。
福井県	組織マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・学校環境の特性と課題の把握、学校運営のビジョンの明示 ・学校評価を分析して学校運営のビジョンとスクールプランを策定する力 ・スクールプランを実現する具体的な方策の決定 ・組織運営に関わる内部及び外部環境の把握と強みを生かした戦略的な組織づくり ・一人一人の教職員が意欲を持って活動できる機会の構築、適性に応じた職務の分掌による組織運営 ・福井型コミュニティ・スクールによる地域と連携した学校づくり ・子どもの個性、特性に応じた指導、支援を徹底する組織づくり ・特別支援教育のコーディネート力を高め、組織的なインクルーシブ教育の推進 		
山梨県	教育の管理	校長		
		<p>【経営方針の構築】 自校の現状と課題を把握するとともに、国や山梨県等の教育施策を踏まえ、学校教育目標を策定している。</p> <p>【教育課程の編成】 学校教育目標の達成に向け、「社会に開かれた教育課程」を編成・実施している。</p> <p>【学校改善】 学校評価等を適切に活用し、自校の教育活動を改善している。</p>		
長野県	インクルーシブな教育	IV 次世代育成期相当管理職期相当 (経験20年程度以上)		
		・地域の支援者との連携等を強化し、課題解決に向けた体制を構築するとともに、インクルーシブな教育の取組等の情報を地域へ発信する。		
岐阜県	経営・分掌	<p>【資質貢献期】</p> <p>学校管理や他の教員等への指導を行い、広い視野で組織的な運営を行う。</p> <p>特色ある学校経営を推進するために、校内の体制を整備し、「安全に安心して過ごせる環境」「自立に向けて個性を生かす体制」を整備し推進することができる。</p> <p>自校の使命を達成するために、学校内外の関係機関等との連携体制を構築するとともに、校内の業務が円滑に遂行される体制を整える。</p>		
静岡県	管理運営力	児童生徒の実態や個々の教職員の状況を把握しながら、校務分掌等の組織をチームとして編成し、教育活動が計画的・効果的に行われるようにしている。		

愛知県	組織運営・人材活用	○教職員が協働して教育活動を推進するために、職員会議などで具体的な考えを示す。 ○教職員の能力・適性を的確に把握し、一人一人の教職員が意欲をもって活動できる機会や職務を与え、組織を運営する。 ○組織運営を適切に行うことにより、職場環境を適正に保ち、教職員の心身の健康に留意する。			
三重県	特別支援教育	教頭・准校長 ○全ての教職員が特別な支援を必要とする児童生徒への対応について見識を深めることができるよう、教職員に対して適切な指導・助言ができる。また、自校の状況を的確に把握し、保護者や地域、関係機関と連携するとともに、必要な支援等が組織的に行われるよう、教育体制を整えることができる。	校長 ○特別な支援を必要とする児童生徒への対応について深い見識を持ち、適切な指導や必要な支援が組織的に行われるよう、保護者や地域、関係機関と連携して、自校の教育体制を構築するとともに、教職員に対して適切な指導・助言ができる。		
滋賀県	人材育成	副校長・教頭 教員の授業力や生徒指導力向上のための指導や助言などコミュニケーションをとり、教員一人ひとりの指導力の向上を図る。校長に校務分掌の配置等への助言を行う。	校長 若手教員やミドルリーダー、管理職となる人材を育成するために、組織内でのコミュニケーションを大切に、校務分掌の配置を工夫するなど、学校の組織力向上を念頭に置いた経営を行う。		
京都府	学習指導	ステージ4 熟練期（25年～）学校経営への参画 ○教育課程の編成を指導し、効果的な授業を展開するための校内全体の調整や進行管理が的確にできる。 ○障害の特性を理解した個別の指導計画に基づく主体的・対話的で深い学びの充実に向けて、授業改善や教材研究を学校全体の取組として推進できる。 ○的確な評価や評定とそれを生かした授業改善について、学校全体の取組として推進できる。	校長 ○教育の動向を把握し、地域の実情も踏まえた適切な学校教育目標を策定し、その実現に向け、教職員を指揮・統率して取り組むことができる。 ○学習指導要領等の内容に精通し、教育課程の編成を統括し、学校の教育目標の実現に向けた教育活動を指揮・統率できる。 ○学習指導要領等の理念の実現に向け、校内体制を構築し、ICT活用を含めて、授業改善や教材研究等の学校全体の取組を指揮・統率できる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向け、校内研修を活性化して課題を明確化させ、学校全体の授業改善を指揮・統率できる。		
大阪府	経営的視点	第1期 リーダー養成期 ○国内外の教育の動向に関心を持ち、必要な情報を的確に集めることができる。 ○課題設定・解決のためのクリティカルシンキングができる。	第2期 指導教諭・首席 ○学校全体に関わる課題を把握するために、情報収集に努めるとともに、教職員の意見等を取りまとめることができる。 ○学校教育目標に基づき、学校の直面する課題を認識し、学校全体のアクションプラン作成に積極的に関わるとともにその進役を果たすことができる。	第3期 教頭 ○学校全体の課題を把握し、校長を補佐して教員を指導することができる。 ○学校教育目標に基づき、進捗状況を把握し、計画を進めることができる。 ○中・長期的な学校経営ビジョンを策定し、校長に提案することができる。	第4期 校長・准校長 ○学校内外の状況を大局的・多面的に把握し、中・長期的な学校経営ビジョンを明確に打ち出し、教育庁と連携しながら対応策を講じることができる。 ○課題解決に向けて、進捗状況を把握し、必要な指導・助言を行い、ビジョンを実現できる。
兵庫県	教育課題への取組 ○兵庫の教育課題への対応	教頭 ○共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育を組織的に推進することができる。 ○特別支援学校のセンター的機能を発揮し、地域の学校園等への支援の充実を図ることができる。	校長		
奈良県	特別な支援を必要とする児童生徒への指導・支援	充実期 ・特別支援教育を推進していくために、児童生徒一人一人の教育的ニーズに対応できる組織を整えることができる ・合理的配慮に基づいた教育支援が組織的に機能するために、リーダーシップを発揮して各教員に適切な指導ができる			
和歌山県	構想力	主任等 ○学校教育目標の達成のため、担当する学年又は分掌等において、学校の課題から改善策を構想し、管理職等に意見具申を行う。	主幹教諭 ○学校教育目標の達成のため、担当する校務において、学校の課題を分析し、主任等に提示するとともに、管理職に意見具申を行う。	教頭/副校長 ○学年又は分掌等の業務の構想や進捗状況を的確に把握・分析し、校長に対してスクールプランの実現に向けた意見具申を行う。 ○学校教育目標達成に係る課題を主幹教諭や主任等に提示する。	校長 ○学校の現状と課題を明らかにし、学校教育目標実現に向けたスクールプランを構想する。
鳥取県	特別な配慮を必要とする児童生徒への指導	特別な配慮を必要とする児童生徒の実態を的確に把握し、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導を推薦するとともに、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」に基づき、保護者及び関係機関等と密接な連携を図りながら、学校全体として組織的に対応する体制を構築している。			
島根県	リーダーシップ	副校長・教頭 ・学校経営ビジョンの実現に向けて、教職員の能力、適性が発揮されるよう、組織の主任等に適切に指示を出し、組織を活性化させることができる。 ・状況を的確に把握・分析するとともに、関係者等の意見を集約し、解決策の実現に向けて校長を補佐することができる。	校長 ・学校経営ビジョンや課題に応じて、校内組織の再編成や適正な人事配置を行い、組織を活性化させることができる。 ・状況を的確に把握・分析し、関係者等の意見を踏まえつつ、解決策の実現に向けて行動することができる。		
岡山県	マネジメント力	副校長・教頭 【学校経営の実践・検証・改善】 ○校長を補佐し、ビジョンに基づき方向性を示して学校経営計画案を取りまとめるとともに、経営資源を活用したチーム学校としての効率的な経営のための調整を行い検証・改善することができる。 【カリキュラム・マネジメント】 ○校長を補佐し、主任等への指示・指導・助言を通して、学校のミッションや実態を踏まえた適正かつ特色のある教育課程を編成し、適切に実施・検証・改善することができる。	校長 【学校経営の実践・検証・改善】 ○ビジョンに基づき方向性を示して学校経営計画を策定するとともに、経営資源を活用したチーム学校としての効率的な経営を行い検証・改善することができる。 【カリキュラム・マネジメント】 ○副校長・教頭や主任等への指示・指導・助言を通して、学校のミッションや実態を踏まえた適正かつ特色のある教育課程を編成し、適切に実施・検証・改善することができる。		
		校長	教頭	部主事	

広島県	学校経営ビジョンの構築・実現	<p>・国や県・市町の教育改革の動向や行政施策等を踏まえ、幼児児童生徒や学校、地域等の実態を的確に把握して、学校の使命及び課題を明示することができる。</p> <p>・学校の実態や課題を踏まえて特色ある学校経営ビジョンを構築し、その実現に向けた手段や方法を学校内外に対して分かりやすく説明することができる。</p> <p>・学校の自己評価と学校関係者評価等により、学校経営ビジョンの実現に向けた取組の成果と課題を保護者や地域と共有し、教職員一人一人がその評価の結果を踏まえて学校の改善につなげるように方向付けることができる。</p>	<p>・国や県・市町の教育改革の動向や行政施策等を踏まえ、幼児児童生徒や学校、地域等の実態を的確に把握して、学校の使命及び課題を明確にすることができる。それを校長に進言するとともに、教職員と共有することができる。</p> <p>・校長の経営方針を踏まえ、学校経営ビジョンの実現に向けて、校内体制を整えとともに、教職員や保護者、地域、関係機関等と適切にコミュニケーションを取りながら、協働関係をつくるなどのリーダーシップを発揮することができる。</p> <p>・校長の方針のもと、学校の自己評価と学校関係者評価等により、学校経営ビジョンの実現に向けた取組の成果と課題を保護者や地域と共有し、教職員一人一人がその評価の結果を学校の改善につなげられるよう指導助言することができる。</p>	<p>・国や県・市町の教育改革の動向や行政施策等を踏まえ、幼児児童生徒や学校、地域等の実態を的確に把握して、学校及び部の使命及び課題を明確にすることができる。それを校長・教頭に進言するとともに、教職員と共有することができる。</p> <p>・校長の経営方針を踏まえ、学校経営ビジョンの実現に向けて、校内体制を整えとともに、教職員や保護者・地域・関係機関等と適切にコミュニケーションを取りながら、協働関係をつくるなどのリーダーシップを発揮することができる。</p> <p>・校長の方針のもと、学校の自己評価と学校関係者評価等により、学校経営ビジョンの実現に向けた取組の成果と課題を保護者や地域と共有し、部の教職員一人一人がその評価の結果を学校の改善につなげられるよう指導助言することができる。</p>
山口県	特別支援教育	<p>教頭・部主事</p> <p>○特別支援教育の理念や制度、インクルーシブ教育システム構築や合理的配慮提供の考え方等についての認識を深め、全教職員の理解を促進している。</p> <p>○校内コーディネーターと連携しつつ、自らがリーダーシップを発揮し、校内委員会の計画的な実施と組織的な支援、「個別的教育支援計画」や「個別の指導計画」の作成と活用、保護者や関係機関等との連絡調整、進級・進学時における情報の引継ぎの管理を行っている。</p>	<p>校長・副校長</p> <p>○特別支援教育実施の責任者として、特別支援教育や障害に関する認識を常に新たにし、特別支援教育を学校経営の柱に位置付けている。</p> <p>○自らがリーダーシップを発揮し、校内委員会の充実、校内コーディネーターの育成、「個別的教育支援計画」や「個別の指導計画」の活用と管理、教職員の専門性向上、保護者や関係機関等との連携、障害者理解の促進、進学時における情報の適切な引継ぎ等の徹底を図っている。</p>	
徳島県	社会性・人間関係構築力	<p>教頭・副校長・校長</p> <p>○家庭、地域、学校関係者や関係機関等との関係性を高め、協働的な関係を築いている。</p>	<p>○家庭、地域、学校関係者や関係機関等と広く関わり、信頼関係を築いている。</p>	
香川県	決断力・対応力	<p>副校長・教頭</p> <p>様々な教育課題に関わる情報収集などを的確に行い、その解決に向けた方向性を校長に提言するとともに、教職員に対して指導、助言ができる。</p>	<p>校長</p> <p>様々な教育課題を迅速に把握し、その解決策を明確に示すとともに、教職員に対して指導、助言ができる。</p>	
愛媛県	特別支援教育実践力	<p>学び成長し続けること</p> <p>学び成長し続けることの意義を、自らをモデルとして教職員、保護者、地域に示す。</p>	<p>人材育成</p> <p>教育実践・学校経営に対する高い識見や理念、情熱を持ち、高度な実践的指導力を持った教職員の育成に努めるとともに、個々の指導力を統合する。</p>	<p>教育ビジョン</p> <p>人々が是非とも達成したいと思える教育ビジョンを設定し、地域の関連諸機関を巻き込んだ教育戦略の立案・展開によって、具現化する。</p>
高知県	求められる資質・能力	<p>校長</p> <p>トップリーダーとしての人間的魅力、教育に関するビジョン、強い使命感、時代をみる先見性、課題発見能力、変革に挑む積極性、危機管理のできる判断力や行動力、経験に裏打ちされた見識等、管理職としての資質・指導力を発揮し、人材を育成することができる。</p>	<p>副校長・教頭</p> <p>人間的魅力をもったリーダー性、教育に関するビジョン、強い使命感、時代をみる先見性、課題発見能力、変革に挑む積極性、危機管理のできる判断力や行動力、経験に裏打ちされた見識等、管理職としての資質・指導力を発揮することができる。</p>	
福岡県	魅力ある学校づくり	<p>校長</p> <p>「社会に開かれた教育課程」の理念を踏まえ、子供、保護者、地域の願いを実現する学校づくりに努めるとともに、外部関係機関との連携を図って、人権が尊重された信頼される学校づくりを推進することができる。</p>		
佐賀県	職務遂行能力	<p>教頭</p> <p>教頭</p> <p>基礎期①</p> <p>学校教育目標の実現に向けて使命感や責任感を持ち、組織力を活用して職務を遂行している。</p>	<p>校長</p> <p>副校長</p> <p>基礎期②</p>	<p>校長</p> <p>校長</p> <p>深化・充実期</p> <p>発展期</p> <p>学校の将来像を有し、学校教育目標の実現に向けて使命感や責任感を持ち、組織力を活用して適切に職務を遂行している。</p>
長崎県	小中高	<p>校長等</p> <p>特別支援教育の理念に基づき、個々の状況や教育的ニーズに沿った教職員の対応力を向上させるとともに、すべての児童生徒にとって望ましい教育活動を展開できる体制を機能させることができる。</p>	<p>管理職員として取り組むべき課題</p> <p>○特別支援教育の理念の理解</p> <p>○個々の障害の状況や教育的ニーズに沿った対応の推進</p> <p>○「インクルーシブ教育システム」の構築</p> <p>○福祉や医療等の関係機関及び特別支援学校との連携</p>	
	特	<p>特別支援教育の理念に基づき、個々の状況や教育的ニーズに沿った教職員の専門的な対応力を向上させるとともに、地域における特別支援教育のセンターとしての役割を果たすことができる。</p>	<p>○特別支援教育の理念の理解</p> <p>○個々の障害の状況や教育的ニーズに沿った専門的な対応の推進</p> <p>○「インクルーシブ教育システム」の構築</p> <p>○福祉や医療等の関係機関及び小・中・高等学校との連携</p> <p>○特別支援教育のセンター的機能の発揮</p>	
熊本県	実践的指導力等	<p>円熟期（26年～）</p> <p>管理職（校長・副校長・教頭）</p> <p>管理職として、豊かな教職経験を踏まえた助言等、他の教職員の力量形成を支援・指導する能力。</p>		
大分県	児童生徒理解	<p>第4ステージ</p> <p>円熟期</p> <p>学校の児童生徒を取り巻く環境について、教職員相互の理解を促進することができる。</p>		
	児童生徒指導	<p>関係機関等と連携する環境の整備と連携の推進ができる。</p>		
宮崎県	創造的企画	<p>校長</p> <p>学校の目標を明確化し、具体的行動計画を策定することができる。</p> <p>状況の変化を予測し、新たな価値創出にチャレンジすることができる。</p> <p>前例や現状にとらわれず、状況変化を的確・迅速に捉え、適切に判断を下すことができる。</p> <p>教育情報はもとより、社会の幅広い情報を敏感に捉え、学校運営に生かすことができる。</p>	<p>副校長・教頭</p> <p>学校の目標を明確にし、自らの学校経営に対する理念と学校に対するニーズを融合させたビジョンを立てて校長に提案することができる。</p> <p>長期的視点に立って、学校を取り巻く状況を分析し、学校全体として組織的に取り組むべき課題を校長に提案することができる。</p> <p>前例や現状にとらわれず、他者の意見を取り入れながら状況を的確・迅速に捉え、従来の方針でも根本から考え直す柔軟な発想や行動をとることができる。</p> <p>教育情報はもとより、社会の幅広い情報を敏感に捉え、学校経営ビジョンや学校運営に生かすことができる。</p>	

鹿児島県	学校経営目標達成	教頭	校長		
		校長の経営方針を踏まえ、 自校の課題解決に向けた方策の立案や提案ができる。	自校の現状を把握し、 経営ビジョンの策定、 具現化に向けた組織的運営や進行管理、カリキュラム・マネジメントができる。		
沖縄県	教育推進力	副校長・教頭	校長		
		<p>○社会に開かれた教育課程の理念のもと、児童生徒等や地域の実態等に応じた適切なカリキュラム・マネジメントを推進することができる。</p> <p>○適切な役割分担等により効果的・効率的な教育活動を推進することができる。</p> <p>○教職員間の同僚性を高め、チームとしての学校の連携・協働体制を支え、効果的・効率的な教育活動及び課題解決を推進することができる。</p> <p>○充実した教育環境の整備に向け、適切な予算管理や学校内外の教育資源の活用等を推進することができる。</p> <p>○教職員一人一人の資質能力が発揮されるよう、効果的・効率的な学校運営の実現に向け、業務改善の取組を推進することができる。</p>	<p>校長</p> <p>○社会に開かれた教育課程の理念のもと、児童生徒等や地域の実態等に応じた適切なカリキュラム・マネジメントを実現することができる。</p> <p>○適切な校務分掌の編成等により効果的・効率的な教育活動を実現することができる。</p> <p>○教職員間の同僚性を高め、チームとしての学校の連携・協働体制を構築し、効果的・効率的な教育活動及び課題解決を実現することができる。</p> <p>○適切な予算管理や学校内外の教育資源の活用等により、充実した教育環境を整備することができる。</p> <p>○教職員一人一人の資質能力が発揮されるよう、業務改善の取組を推進させ、効果的・効率的な学校運営を実現することができる。</p>		